



エコネット通信

VOL.43



冬眠から目覚めたヤマアマガエル。鳴き声が可愛い！

森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/>

フェイスブックでも情報発信中！

春休み1泊2日の森暮らし体験

早春の森っまごキャンプ開催！

雨の中でのキャンプ

3月27日(木)～28日(金)の1泊2日、森のがっこうで小中学生対象の早春の森っまごキャンプを開催しました。参加者は右手県内の小学生7名と中学生3名の10名。

1日目は、9時に森のがっこうに集合後、はじめの会で参加者の自己紹介。キャンプで楽しみなことも発表します。その後、グループ毎にテント設営に取り組みます。中には、キャンプ初体験の子どももあり、不安とワクワク感が入り交じった様子でした。テントが張り終わったら、トイレづくり。

スコップで穴を掘り、目隠し用のトイレレシートも張ります。手の空いた子ども達は、スタップと森に焚木拾いに出かけます。今日のお昼は、焼きそばと中華スープ。焼きそばや



森で拾った枝でご飯をつくります。



みんなでつくったご飯の味は最高です！



2日目は森探検に。鳥達の鳴き声が響いてました。

スープの具材となる野菜の皮を剥いて刻んで準備。普段、料理をしたことのない子ども達も、指を切らないようにスタップに聞きながら真剣です。拾ってきた焚木に火をつけて、大きな鉄板で焼きそばを、鉄鍋でスープを作り、美味しくいただきました。

朝食の片付けを終えたら、今後の雨に備え、みんなで森へ行つて、焚木や杉の葉を大量に集めておくことにしました。その後は、ドラム缶風呂を設置して、水を溜め、お風呂焚きを開始。その間も、手の空いた人は焚木拾いを頑張りました。

やがて雨が降り始め、雷も鳴り始めたので、いったん森の家に避難。中で、夕ご飯のカレーの具材を刻んだりしました。しばらくして、雷が止んだので外に出て、焚き火で料理

を開始。飯ごうでご飯を炊いて、鍋でカレーを作り、美味しくいただきました。

雨に濡れた森へ

雨が降り続く中で、テントで一夜を過ごし朝を迎えました。雨の音や寒さでなかなか眠れなかった子どももあつた様ですが、早起きの子ども達が焚木に火を付けて、暖かいお茶を沸かしてくれました。

朝食は、鉄板で目玉焼きを作り、鍋でポトフを。2日目になると、子ども達も焚き火料理のプロになってます。朝食後は片付けを済ませて、雨も止んだので森探検へ。見晴らしの良い場所へ行ったら、熊よけも兼ねて「ヤッホー」と、みんなで大きな声で叫びます。目を閉じて、森の匂いや音などを聞く時間もとりました。土・草の匂い。様々な種類の鳥の声や川の音。木から落ちてくる雨粒の音も聞けたようです。森の中の自由時間。オッホーの森の上には、まだ雪が残っていて、男の子達は雪合戦を何度も繰り返し遊んでました。女の子達は、ツルでのターザンに挑戦。それぞれの森の時間を楽しみました。

森を降りたら、昼食に焼き火で「ひつつみ」とご飯を作っていたら、午後はテントやドラム缶風呂などの片付け。長くて短い2日が終わります。終わりの会では、各自感想を発表。キャンプ初参加の女子中学生は、普段のお家のありがたさや、何もなくても食事ができることへの感謝を話してくれました。森のがっこうのキャンプは、普段の暮らし方を見直すきっかけにもなっています。

森歩きを楽しむ会・冬編 3/1(土)

この日は、今年度5回目の最後となる森歩きを楽しむ会。暖かな晴天の下、7名で開催しました。森のがっこうに集まった参加者は、森の中はまだ雪が深いため、スノーシューを靴に取り付けて、森歩きの準備。その後、オッホーの森へ出かけました。雪の上に残っている動物の足痕や糞などのフィールドサインを見つけたり、立ち木についているヘビヌカホコリという変形菌の一種や、ナメクジの仲間が木につけた不思議な痕も見つかりました。森には、まだまだ不思議がいっぱいあることを実感できました。



3月の森歩きを楽しむ会でも、素敵な発見がありました！

どんぐりのぼうし 2/15(土)

この日は17名の幼児親子が参加。この日の天候は晴れ。みんなで、ふかふかの雪が積もった森へ出かけます。小さな子ども達の膝くらいも雪が積もっていて、歩くのも一苦労。雪に足がはまって動けなくなったり、雪の上を転げ回ったりしながら、森の奥へ。途中では、ニホンジカなど動物の足痕を見つけられました。杉林で焚き付けに使う杉の葉を拾って森の家に戻り、お昼ご飯づくり。メニューは、カレーと野菜の浅漬け。風が強いので、この日の焚き火はスタッフが担当。森の家の中でお昼を食べたら、自由時間に。外で雪だるまづくりや、ソリ滑りなど、親子で雪遊びを楽しんでました。最後に絵本の読み聞かせをして、またねの会をして解散となりました。



どんぐりのぼうしで森探検。雪にはまって転んじゃいます。

おひさまのねっこ 3/8(土)

この日も天気は快晴。小学生と幼児親子を含め9名が参加しました。3月は、毎年恒例の固雪歩き。スタッフが作ってくれた昼食用のおにぎりをリュックに詰め込んで、オッホーの森のずっと奥まで歩いて行きます。途中の下り斜面では、持って来たソリで滑ります。森には木があるので、ぶつからない様に、足を使って曲がりながら滑るのですが、子ども達は上手に滑ってました。お腹がすいたので、途中で昼食休憩。食べ終わった子は、木登りをしたりと森遊びも始まりです。森を降りて行くと、広い牧草地へ出ます。そこから一気にソリで下ります。ふかふかの新雪を吹き飛ばしながらのソリ滑りを楽しみました。



おひさまのねっこでは、森の奥まで歩いて行きました。

満月ムーンライトハイキング 2/12(水)

満月の冬の夜に開催しているハイキング。参加者はスタッフを合わせて9名。この日は雲が厚くお月様はなかなか姿を見せませんでしたが、ほんのりとした明るさの中、最初は一人一人間隔を開けて声を出さずに五感を研ぎ澄ませて歩くサイレンとウォーク。牧草地に出ると、深い雪に歩くのに難儀しながら、なんとか頂上部まで。その後、ソリで滑って降りてきました。



満月ナイトハイクは、一瞬お月様が雲間から顔を出しました。

新月ナイトハイキング 2/28(金)

これまで冬期間の満月に開催して来たナイトハイクを、新月に開催してみました。新月は月明かりが無いので、星が綺麗に見えます。特に冬場は空気が澄んでいるため、星が空からこぼれ落ちてきそう。この日の参加者6名は、人工の明かりが無い広い牧草地を歩きながら、満天の星空の下で、宇宙に想いを馳せる一時を過ごしました。



新月のナイトハイクでは、満点の星が降り注ぎました。

活動報告（2月～3月）

イグルーづくり体験会 2/24日(月・祝)

イグルーとは、北極圏に暮らすイヌイット達が氷や雪のブロックをドーム状に積み重ねてつくる住居です。今年は久しぶりに十分な積雪があるということで、体験会を企画。10名でイグルーづくりに取り組みました。四角いカゴに雪を詰めて踏み固めブロック作り。それを円形に積み重ねて行きます。みんなの頑張りで久しぶりにイグルーが完成。イグルーの中で、子ども達とおやつを食べました。



やっとイグルーが完成しました！みんな頑張った！

山仕事はじめての一步(入門)講座 2/9(日) 3/9(日)

2月の山仕事講座は、受講者とスタッフ合わせ19名が参加。松崎地区センターの会議室にて、午前中はチェーンソーの目立てを。午後にはロープワークの実習を行いました。今年度最後となる3月の講座は、受講者とスタッフ合わせて18名が参加。薪の駅近くの実習林に移動して、広葉樹の伐採。追いヅル伐りというチェーンソーを木の幹に突き刺して伐る方法を実習しました。講座修了後には、5月から休まずに毎月参加した受講生に皆勤賞を授与。その後、松崎地区センターへ移動して、チェーンソーの特別講習も行いました。



3月の山仕事講座では、広葉樹の伐採方法を学びました。

薪づくり倶楽部&森の笠地蔵プロジェクト 2/2(日) 3/2(日)

2月の薪づくりは11名が参加し、積雪の上での作業となりましたが、快晴の天気の中で薪づくりを頑張りました。また、森の笠地蔵プロジェクトとして、午前中は綾織町と小友町の高齢者宅に、軽トラック各2台で薪を配達。午後には、松崎町と綾織町、上郷町の高齢者宅に軽トラック各2台で薪を配達しました。3月の薪づくりは、暖かい陽気に誘われてか大勢の18名が参加して薪づくり。半数の参加者は、薪の駅近くの実習林内で薪割りをしました。また、森の笠地蔵プロジェクトとして、午前中は小友町の高齢者宅2軒に、軽トラック2台で薪を配達し、薪の移動を行いました。午後は、綾織町の2軒の高齢者宅に軽トラック各2台で薪を配達しました。



2月の薪づくりの様子。天気が良くて薪割り日和でした。

間伐倶楽部 2/22(土) 3/15(土)

2月の間伐倶楽部は5名が参加。薪の駅近くの実習林にて間伐・造材という一連の作業を行いました。3月の間伐倶楽部には4名が参加。この日は松崎町の実習林にて、ロープ式のポータブルウィンチを使って集材作業。実習林内に3.6mに玉切つてある丸太を山の下まで集め、それを軽トラックに乗せれる1.8mに玉切り集めました。



3月の間伐倶楽部では、間伐した木の集材作業を行いました。

森業倶楽部 2/23(日) 3/16(日)

2月の森業倶楽部は12名が参加し、上郷町の菊池光典氏(木暮工房)を講師に、間伐材を使った木工づくりを行いました。また今年度最後となる3月の森業倶楽部には13名が参加し、自分で設計した木工作品の仕上げ作業を急ピッチで。しかし、この日で完成できない参加者が多く、4月にもう一度こうし先生にも手伝っていただき、森業倶楽部を行うことになりました。令和6年度の参加者による木工やツル細工の作品は、4月18日の夕方～26日(金)まで、遠野市内のショッピングセンター「とぴあ」1階のイベントスペースにて展示しています。参加者の力作を、是非ご覧になって下さいませ。



3月の森業倶楽部。いよいよ作品が出来上がってきました!!

主な活動の予定（4月～5月）

月日	タイトル	内容	活動場所
4/5・12(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
4/6(日)	薪づくり倶楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
4/12(土)	おひさまのねっこ	小学生対象森暮らし体験	森のがっこう
4/18(金)～25(金)	令和6年度生森業倶楽部作品展	木工やツル細工の作品展	とぴあ1階広場
4/20(日)	第12回田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会	清掃活動&ごみ川柳大会	東和B&G海洋センター(集合)
4/26(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
5/3(土)	森歩きを楽しむ会・早春編	早春の森の自然観察	森のがっこう
5/4(日)	薪づくり倶楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
5/4(日)～5(月)	春の森暮らしキャンプ	一般対象のキャンプ	森のがっこう
5/9(金)夜	森のがっこうの読書会	読書会	森のがっこう
5/10(土)～11(日)	春の森っこキャンプ	小中学生対象のキャンプ	森のがっこう
5/11(日)	山仕事はじめの一步(入門)講座	安全講習/林分調査実習	松崎実習林他
5/17(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
5/23(金)夜	春のナイトハイク	ナイトハイキング	森のがっこう
5/24(土)	間伐倶楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
5/25(日)	ウタリの会	田畑仕事・薪づくりなど	森のがっこう
5/25(日)	森業倶楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
5/31(土)	どんぐりのぼうし・赤ちゃん編	乳児親子対象森暮らし体験	森のがっこう

【編集後記】

2月末、大変なニュースが流れました。大船渡の山林火災。東日本大震災でやっと再建の目処が立ち始めたところに、また大災害にあった方々の心痛は、はかり知れません。私たちの活動でも、「火の大切さ」とともに「火の怖さ」も、体験を通じて伝えて行ければと思います。

下の写真は、3月の森歩きを楽しむ会



で見つけた、立ち木についた不思議な模様。まるで、宇宙人が不思議な文字を描いた様な？これはナメクジの仲間の食痕だそうです。オモシロイですねー!! (千葉)

発行：NPO法人遠野エコネット

令和7年4月5日発行

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530

Tel&Fax 0198-64-2250

E-Mail: pahaya@tonotv.com



T君と氷に覆われた又一の滝へ行きました。

2月の下旬、オーストラリアのシドニーに住む小学5年生のT君が森のがっこうに遊びに来ました。お婆ちゃんのお体調が悪くなり、お母さんと一緒に遠野市内に一時帰省となったのです。T君は雪を見るも触れるも初めて。遊びに来ていた市内の小中学生と一緒に、雪

森のがっこうの10

〜デビューかひの少年〜

だるまを作ったり、雪合戦をしたり。その中でもソリ滑りは夢中になり、何度も坂を登っては滑り降りてました。その後の森のがっこうのオープン日には、連日遊びに来るようになり、スタッフとお菓子を作ったりお昼ご飯の料理をして食べたり。動物が好きというので、近所で馬やヤギ、ニワトリを飼っているお宅に行つて、動物とのふれあいも楽しみました。森の家の裏山であるオッホーの森にも出かけていき、牧草地に抜けて、頂上部から下まで一気にソリで滑り降りたり。お別れとなる3月上旬の前には、天気も良かったので、お昼ご飯を持って、又一の滝まで歩きました。(上写真)「雪大好き!」と、飛びきりの笑顔で何度も言うT君。また遊びに来てね〜。